

賛助会員

理研食品株式会社 (〒985-0844 宮城県多賀城市宮内 2-5-60)

共和コンクリート工業株式会社 (〒060-0808 北海道札幌市北区北 8 条西 3 丁目 28 札幌エルプラザ 11 階)

株式会社KANSOテクノス (〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 1-3-5)

日本藻類学会和文誌「藻類」では広告を募集中です。詳細は編集委員会委員長までお問い合わせください。

皆様のご投稿をお待ちしています

和文誌「藻類」は会員の皆様の原稿で成り立っている雑誌です。原著論文のみならず、総説やミニレビュー、学術資料、その他の記事があります。ご投稿に際しましては、第 71 巻 1 号の p.30-33 に掲載されました投稿規定、執筆要項、投稿票、別刷・カラー印刷等申込書をご覧ください。投稿区分、カラー印刷料金や別刷料金と、投稿者が査読候補者を指名し、希望する論文通信担当編集委員に投稿できるなどの審査体制が示されております。投稿規定、執筆要項、投稿票は日本藻類学会の WEB サイト (<http://sourui.org/publications/index.html>) からダウンロードでき、論文通信担当編集委員の連絡先も WEB サイトで確認できます。現在は電子メールでのデジタルデータの投稿を受け付けていますので、投稿票は WEB サイトからダウンロードしてご使用ください。皆様のご投稿をお待ちしています。(編)

編集後記

72 巻 1 号ができました。併せまして、日本藻類学会第 48 回神戸大会の要旨集もできました。対面での藻類学会は 2019 年の京都大学を最後に、2020 年の鹿児島大会が感染症のため中止となり、その後の 2021 年の東京海洋大学、2022 年の福井県立大学、2023 年の北海道大学での大会はオンラインで開催されたため、要旨集も電子ファイルのみの配布でした。冊

子での要旨集作成は分からないことも多かったですが、実行委員会(神戸大学)の先生方の素早いご対応に助けられました。3 月の神戸大会の後は、4 月のアジア太平洋藻類学フォーラム(北海道大学)が続きます、だんだんと通常を思い出しそうです。
(岩滝 光儀)

表紙 日本藻類学会第 48 回大会ロゴ

制作者：大沼 亮

制作者より：神戸大学で日本藻類学会第 48 回大会が開催されるということで、六甲山、大阪湾などの神戸らしいモチーフと、藻類の写真を切り抜いた英字を組み合わせ、ロゴとしました。何が切り抜かれたか知りたい方は大沼までお問い合わせください。